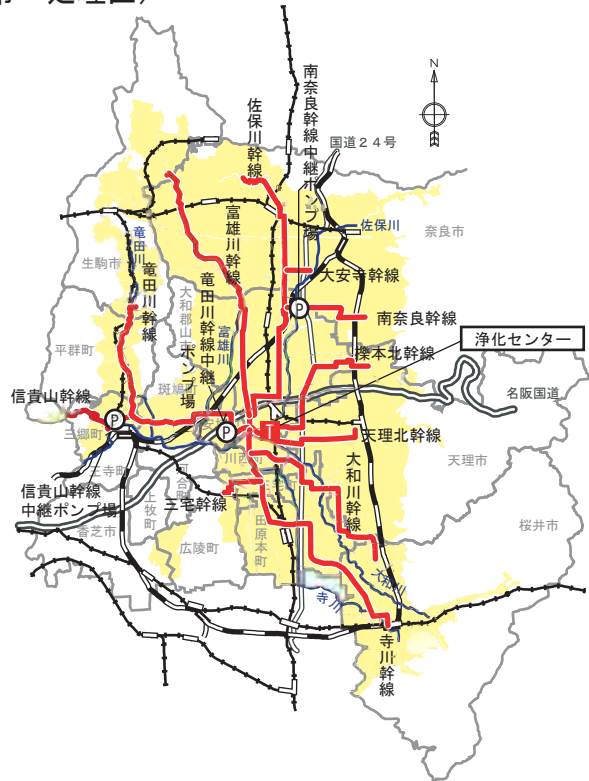


(1) 大和川上流・宇陀川流域下水道（第一処理区）

水質汚濁が目立つ大和川を守るため、主に大和川右岸の各市町を対象に本県最初の流域下水道事業として、昭和45年度より事業に着手しました。昭和49年度には一部施設が完成し供用を開始しています。

施設としては、終末処理場（浄化センター）、ポンプ場（南奈良幹線中継ポンプ場、竜田川幹線中継ポンプ場、信貴山幹線中継ポンプ場）、管渠（佐保川幹線ほか10幹線、総延長約96.4km）を計画し、現在、浄化センター（水処理施設、処理能力322,200m³/日、汚泥処理施設）、ポンプ場（南奈良幹線中継ポンプ場、竜田川幹線中継ポンプ場、信貴山幹線中継ポンプ場）、管渠（完成延長約96.4km）が完成しています。



大和川上流・宇陀川流域下水道（第一処理区）

○全体計画

処理場所在地	大和郡山市 額田部南町	計画日最大汚水量	290,896 m ³ /日
処理場面積	57.5ha	処理能力	301,950 m ³ /日
排除方式	分流式 (一部合流)	処理方式	<ul style="list-style-type: none"> 標準活性汚泥法 嫌気無酸素好気法 凝集剤併用型ステップ流入式多段硝化脱窒法 + 急速ろ過法
目標年次	令和17年度		
計画処理面積	25,493ha	予定処理水質	BOD 7mg/l T-N 11mg/l T-P 2.0mg/l
計画処理人口	648,934人		

○事業計画（令和5年8月届出）

事業期間	令和6年度	処理能力	322,200 m ³ /日
計画処理面積	15,589ha	計画放流水質	【標準法】 BOD 11mg/l T-N 15mg/l T-P 3mg/l 【A2O法】 BOD 10mg/l T-N 12mg/l T-P 2mg/l
計画処理人口	655,600人		
計画日最大汚水量	292,000 m ³ /日		
処理方式	<ul style="list-style-type: none"> 標準活性汚泥法 嫌気無酸素好気法 		

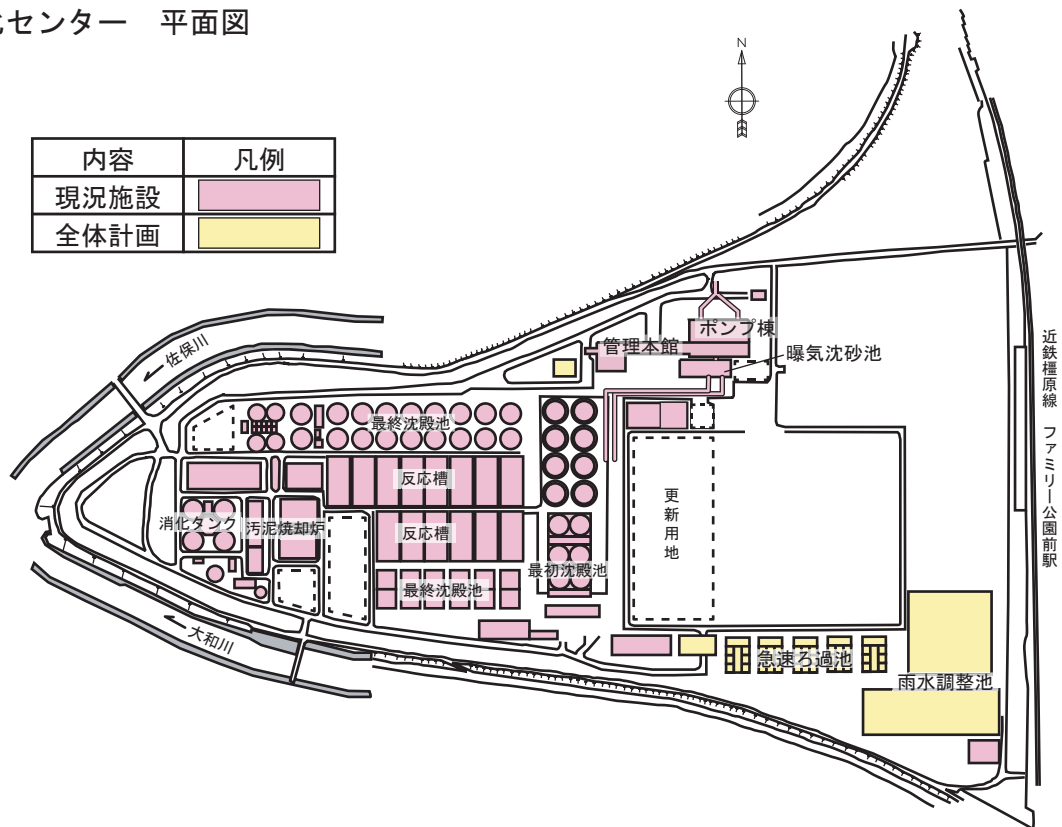
○令和5年度末実績

供用面積	11,582.7ha	日平均流入下水量	229,430 m ³ /日
供用人口	662,212人	処理水質 (年平均値)	BOD 3.5mg/l T-N 6.5mg/l T-P 1.04mg/l
処理能力	322,200 m ³ /日		

○管渠供用状況

幹線名	計画延長 (m)	管径 (mm)	R5年度末供用	
			供用延長 (m)	供用率 (%)
佐保川	16,876	3,500 ~ 900	16,876	100
富雄川	14,026	1,800 ~ 1,100	14,026	100
大安寺	1,392	1,800 ~ 1,650	1,392	100
天理北	5,385	1,650 ~ 900	5,385	100
南奈良	4,552	1,350 ~ 350	4,552	100
寺川	14,390	2,200 ~ 1,350	14,390	100
大和川	10,848	1,350 ~ 900	10,848	100
三宅	2,284	1,200 ~ 900	2,284	100
櫛本北	7,966	1,350 ~ 450	7,966	100
竜田川	14,126	1,650 ~ 900	14,126	100
信貴山	4,559	450 ~ 200	4,559	100
合計	96,404		96,404	100

■ 浄化センター 平面図



■ 浄化センター 航空写真



(令和2年9月 撮影)

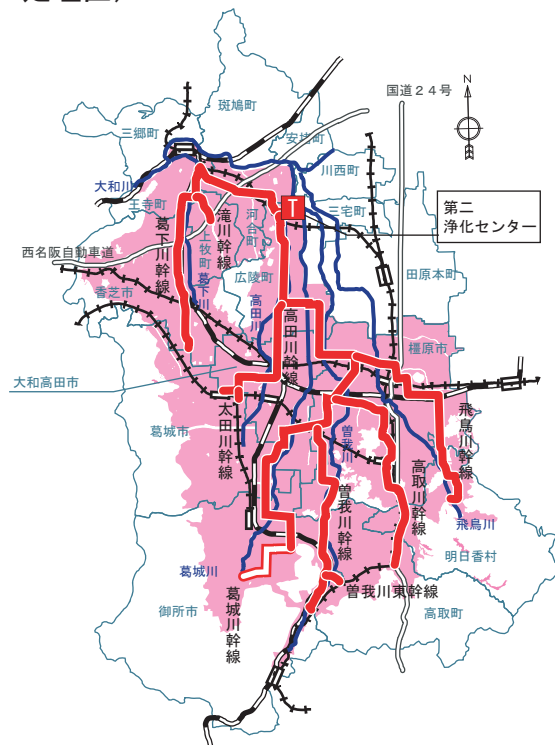
■ 流域関連市町

奈良市、大和郡山市、天理市、桜井市、生駒市、香芝市、平群町、三郷町、斑鳩町、安堵町、川西町、三宅町、田原本町、広陵町

(2) 大和川上流・宇陀川流域下水道（第二処理区）

水質汚濁が目立つ大和川を守るため、主に大和川左岸の各市町村を対象に、昭和53年度より事業に着手しました。昭和59年度には一部施設が完成し供用を開始しています。

施設としては、終末処理場（第二浄化センター）、管渠（葛城川幹線ほか8幹線、総延長約72.0km）を計画し、現在、第二浄化センター（水処理施設3.5/5系、処理能力125,835m³/日、汚泥処理施設）、管渠（完成延長約69.4km）が完成しています。



大和川上流・宇陀川流域下水道（第二処理区）

○全体計画

処理場所在地	北葛城郡広陵町 萱野	計画日最大汚水量	159,445 m ³ /日
処理場面積	39.0 ha	処理能力	173,380 m ³ /日
排除方式	分流式	処理方式	<ul style="list-style-type: none"> 標準活性汚泥法 嫌気無酸素好気法 凝集剤添加ステップ 流入式多段階硝化脱窒法 急速ろ過法
目標年次	令和17年度		
計画処理面積	15,549 ha	予定処理水質	BOD 15mg/l T-N 11mg/l T-P 2.0mg/l
計画処理人口	373,584人		

○事業計画（令和5年8月届出）

事業期間	令和6年度	処理能力	158,380 m ³ /日
計画処理面積	8,022ha	計画放流水質	【標準法】 BOD 11mg/l T-N 15mg/l T-P 3mg/l 【A2O法】 BOD 10mg/l T-N 12mg/l T-P 2mg/l 【ステップ法】 BOD 11mg/l T-N 12mg/l T-P 2mg/l
計画処理人口	340,500人		
計画日最大汚水量	146,000 m ³ /日		
処理方式	<ul style="list-style-type: none"> 標準活性汚泥法 嫌気無酸素好気法 凝集剤併用型ステップ 流入式多段階硝化脱窒法 		

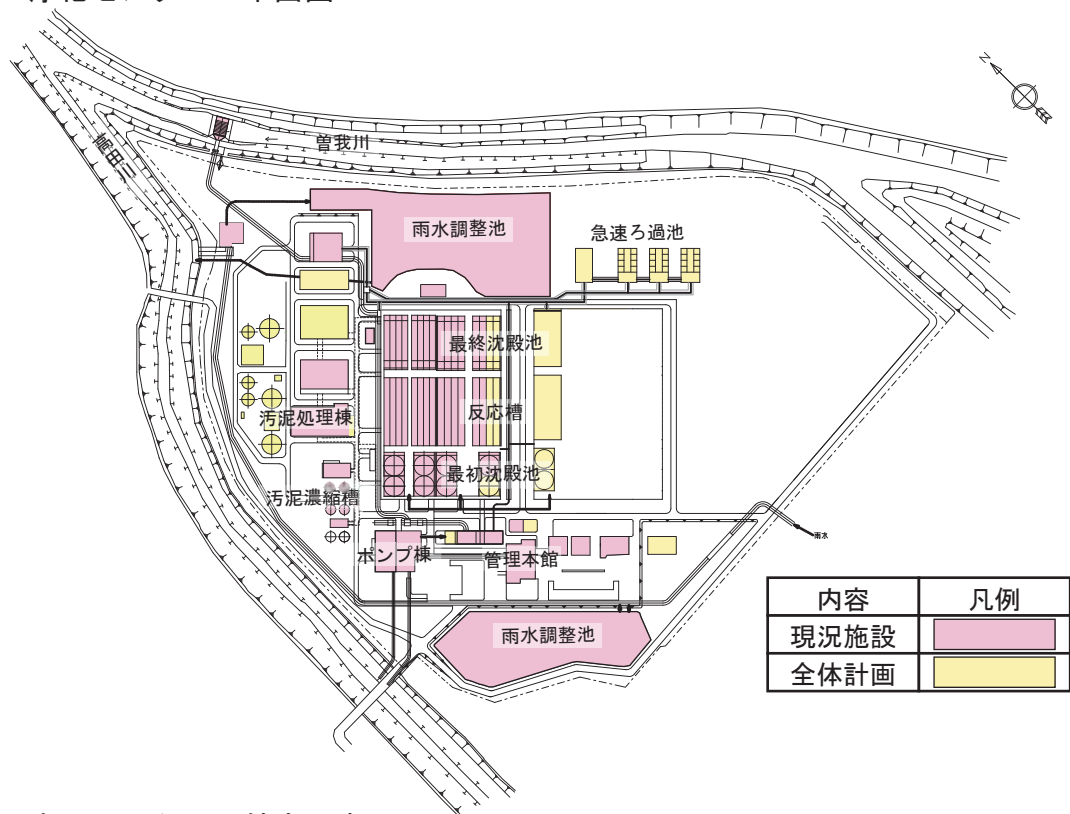
○令和5年度末実績

供用面積	6,196.5ha	日平均流入下水量	92,269 m ³ /日
供用人口	326,612人	処理水質 (年平均値)	BOD 1.8mg/l T-N 7.2mg/l T-P 0.22mg/l
処理能力	125,835 m ³ /日		

○管渠供用状況

幹線名	計画延長 (m)	管径 (mm)	R5年度末供用	
			供用延長 (m)	供用率 (%)
葛城川	23,401	2,800 ~ 200	20,862	89
高取川	9,438	2,000 ~ 350	9,438	100
飛鳥川	9,616	1,350 ~ 300	9,616	100
高田川	5,957	1,500 ~ 600	5,957	100
滝川	1,565	1,350 ~ 600	1,565	100
葛下川	12,459	2,000 ~ 400	12,459	100
太田川	426	500 ~ 400	426	100
曾我川	8,358	1,350 ~ 700	8,358	100
曾我川東	749	800 ~ 300	749	100
合計	71,969		69,430	96

■ 第二浄化センター 平面図



■ 第二浄化センター 航空写真



(令和2年9月 撮影)

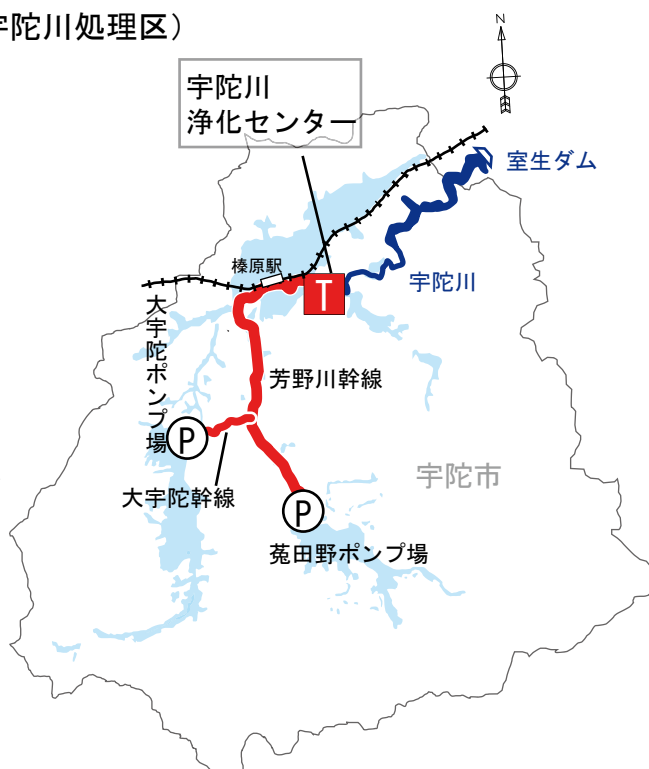
■ 流域関連市町村

大和高田市、橿原市、御所市、香芝市、葛城市、高取町、明日香村、上牧町、王寺町、広陵町、河合町

(3) 大和川上流・宇陀川流域下水道（宇陀川処理区）

水質汚濁が目立つ宇陀川流域及び、水道資源である室生ダムの水質を保全するため、宇陀市（旧宇陀郡内3町）を対象に、昭和55年度より事業に着手しました。昭和62年度には一部施設が完成し供用を開始しています。

施設としては、終末処理場（宇陀川浄化センター）、ポンプ場（菟田野ポンプ場、大宇陀ポンプ場）、管渠（芳野川幹線ほか1幹線、総延長約9.3km）を計画し、現在、宇陀川浄化センター（水処理施設2/2系、処理能力8,500m³/日、汚泥処理施設）、ポンプ場（菟田野ポンプ場、大宇陀ポンプ場）、管渠（完成延長約9.3km）が完成しています。



大和川上流・宇陀川流域下水道(宇陀川処理区)

○全体計画

処理場所在地	宇陀市 榛原福地	計画日最大汚水量	6,282m ³ /日
処理場面積	3.8ha	処理能力	8,500m ³ /日
排除方式	分流式	処理方式	<ul style="list-style-type: none"> ・凝集剤添加 循環式硝化脱窒法 +急速ろ過法 ・凝集剤添加 嫌気無酸素好気法 +急速ろ過法
目標年次	令和17年度		
計画処理面積	975ha	予定処理水質	BOD 10mg/l T-N 11mg/l T-P 0.7mg/l
計画処理人口	14,000人		

○管渠供用状況

幹線名	計画延長 (m)	管径 (mm)	R5 年度末供用	
			供用延長 (m)	供用率 (%)
芳野川	7,648	1,350 ~ 250	7,648	100
大宇陀	1,605	300	1,605	100
合計	9,253		9,253	100

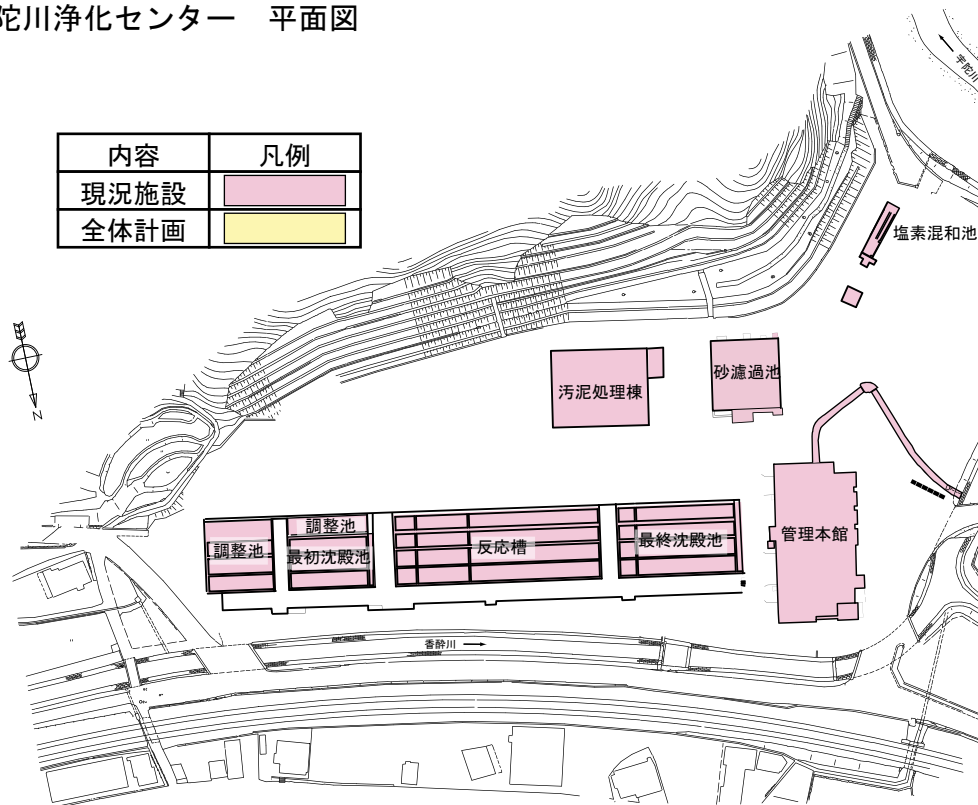
○事業計画（平成30年2月届出）

事業期間	令和6年度	処理能力	8,500m ³ /日
計画処理面積	779ha	計画放流水質	BOD 10mg/l T-N 11mg/l T-P 0.7mg/l
計画処理人口	16,490人		
計画日最大汚水量	7,400m ³ /日		
処理方式	<ul style="list-style-type: none"> ・凝集剤添加 循環式硝化脱窒法 +急速ろ過法 ・凝集剤添加 嫌気無酸素好気法 +急速ろ過法 		

○令和5年度末実績

供用面積	722.3ha	日平均流入水量	5,974m ³ /日
供用人口	16,822人	処理水質 (年平均値)	BOD 0.9mg/l T-N 5.6mg/l T-P <0.05mg/l
処理能力	8,500m ³ /日		

■ 宇陀川浄化センター 平面図



■ 宇陀川浄化センター 航空写真



(令和2年9月 撮影)

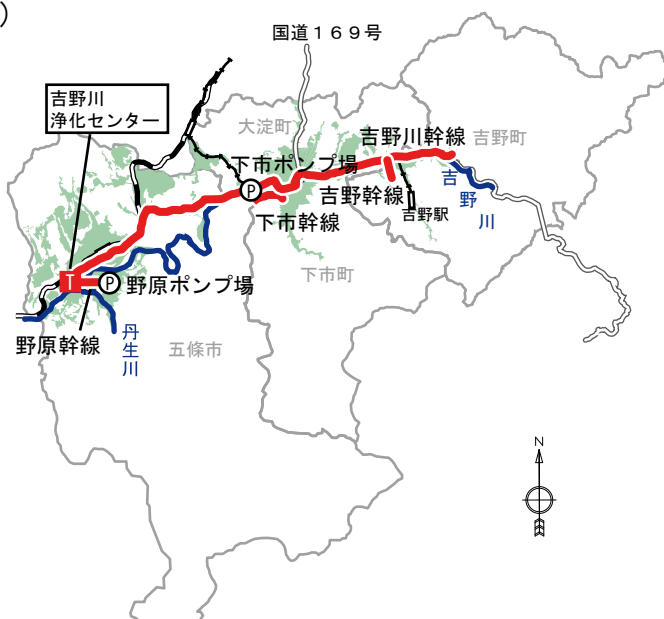
■ 流域関連市

宇陀市

(4) 吉野川流域下水道（吉野川処理区）

吉野川（紀の川）の水質環境基準(A)を達成するため、吉野川流域の各市町を対象に、昭和57年度より事業に着手しました。平成3年度には一部施設が完成し供用を開始しています。

施設としては、終末処理場（吉野川浄化センター）、ポンプ場（下市ポンプ場、野原ポンプ場）、管渠（吉野川幹線ほか3幹線、総延長約23.5km）を計画し、現在、吉野川浄化センター（水処理施設5/9系、処理能力15,600m³/日、汚泥処理施設）、ポンプ場（下市ポンプ場、野原ポンプ場）、管渠（完成延長約23.5km）が完成しています。



吉野川流域下水道（吉野川処理区）

※水質環境基準(A)・・・ヤマメ、イワナ等が息息できる程度の水質

○全体計画

処理場所在地	五條市 二見	計画日最大汚水量	21,248 m ³ /日
処理場面積	13.0ha	処理能力	21,300 m ³ /日
排除方式	分流式	処理方式	<ul style="list-style-type: none"> ・高度処理OD法 + 瞬間接触酸化法 ・循環式硝化脱窒法 + 急速ろ過法 ・高度処理OD法 + 急速ろ過法
目標年次	令和17年度		
計画処理面積	3,142ha	予定処理水質	BOD 9mg/l T-N 13mg/l T-P 2mg/l
計画処理人口	38,470人		

○管渠供用状況

幹線名	計画延長 (m)	管径 (mm)	R5 年度未供用	
			供用延長 (m)	供用率 (%)
吉野川	20,370	1,650 ~ 900	20,370	100
下市	1,660	1,350 ~ 200	1,660	100
吉野	190	500	190	100
野原	1,244	800 ~ 150	1,244	100
合計	23,464		23,464	100

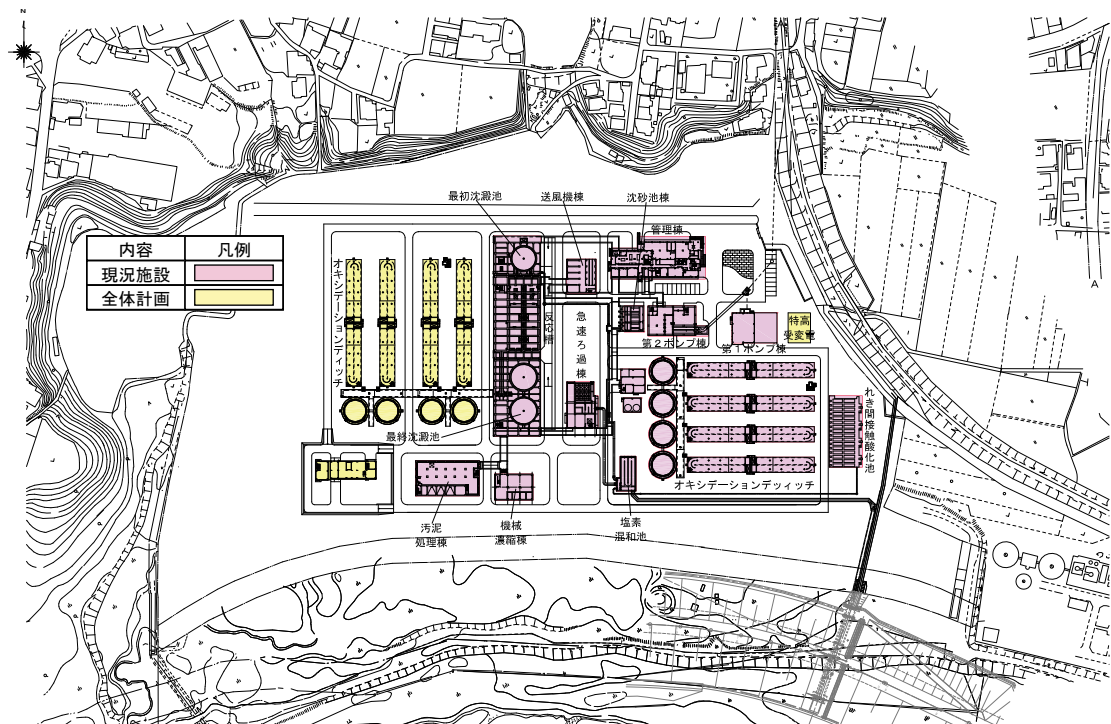
○事業計画（令和6年1月届出）

事業期間	令和12年度	処理能力	18,450 m ³ /日
計画処理面積	1,560ha	計画放流水質	BOD 9mg/l T-N 13mg/l
計画処理人口	32,014人		
計画日最大汚水量	16,772 m ³ /日		
処理方式	<ul style="list-style-type: none"> ・高度処理OD法 + 瞬間接触酸化法 ・循環式硝化脱窒法 + 急速ろ過法 ・高度処理OD法 + 急速ろ過法 		

○令和5年度末実績

供用面積	1,246.7ha	日平均流入下水量	11,384 m ³ /日
供用人口	34,065人	処理水質 (年平均値)	BOD 1.0mg/l T-N 6.5mg/l T-P 0.30mg/l
処理能力	15,600 m ³ /日		

■ 吉野川浄化センター 平面図



■ 吉野川浄化センター 航空写真



(令和2年9月 撮影)

■ 流域関連市町

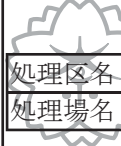

五條市、吉野町、大淀町、下市町



(1) 流域関連公共下水道

流域関連公共下水道事業は、市町村が流域下水道と各家庭等を結ぶ管渠・ポンプ施設の整備を行っています。現在、奈良県では28市町村が実施しており、うち2市の一部が合流式下水道、その他はすべて分流式下水道です。

(2) 単独公共下水道

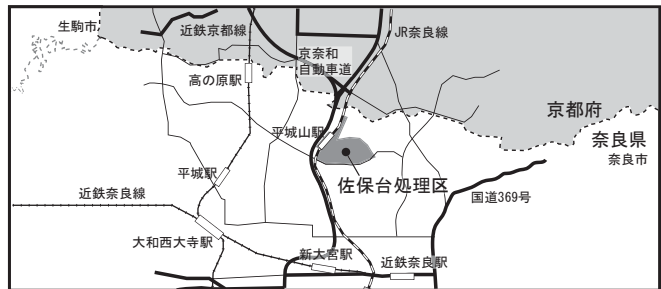
市町村が独自に処理場を有する単独公共下水道事業は2市2村8箇所を実施しており、すべて分流式下水道です。

 奈良市 処理区名 平城処理区（青山処理分区） 処理場名 青山清水園			
	当初認可年月日	S59. 2. 24	
	供用開始年月日	S59. 4. 1	
全体計画		令和5年度末整備状況	
計画面積（ha）	84.5	整備面積（ha）	82.3
計画人口（人）	2,500	供用人口（人）	4,118
計画処理能力（ m^3 /日）	— ※1	処理能力（ m^3 /日）	2,330
処理方式	— ※1	処理方式	標準活性汚泥法＋凝集剤添加 ＋急速ろ過法＋活性炭吸着
放流先	鹿川	所在地	奈良市青山一丁目6

 奈良市 処理区名 平城処理区（平城処理分区） 処理場名 平城浄化センター			
	当初認可年月日	S63. 9. 21	
	供用開始年月日	H 2. 8. 1	
全体計画		令和5年度末整備状況	
計画面積（ha）	311.0	整備面積（ha）	311.0
計画人口（人）	15,700	供用人口（人）	19,972
計画処理能力（ m^3 /日）	11,200 ※1	処理能力（ m^3 /日）	11,200
処理方式	標準活性汚泥法＋急速ろ過法＋活性炭吸着 ※1	処理方式	標準活性汚泥法＋急速ろ過法
放流先	渋谷川	所在地	奈良市朱雀三丁目13-1

※1 令和30年度時点では青山清水園と佐保台浄化センターを廃止し、平城浄化センターに統合予定

奈良市	
処理区名	平城処理区（佐保台処理分区）
処理場名	佐保台浄化センター



R6.3 現在人口（人）	2,374
当初認可年月日	H 7. 12. 12
供用開始年月日	H 8. 4. 1

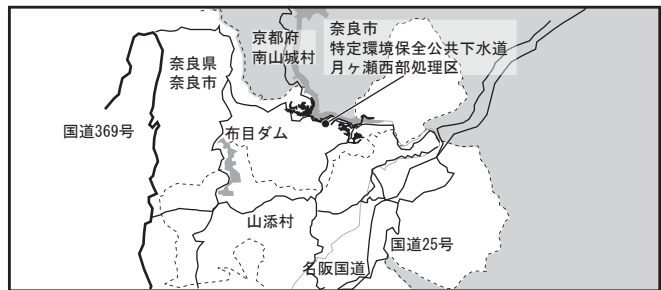
全体計画	
計画面積 (ha)	83.0
計画人口 (人)	1,800
計画処理能力 (m ³ /日)	— ※1
処理方式	— ※1

令和5年度末整備状況	
整備面積 (ha)	52.4
供用人口 (人)	2,374
処理能力 (m ³ /日)	1,184
処理方式	標準活性汚泥法+凝集剤添加+急速ろ過法

放流先	鹿川
-----	----

所在地	奈良市佐保台三丁目 902-7
-----	-----------------

奈良市	
処理区名	月ヶ瀬処理区
処理場名	月ヶ瀬浄化センター



R6.3 現在人口（人）	573
当初認可年月日	H 2. 2. 22
供用開始年月日	H 4. 10. 1

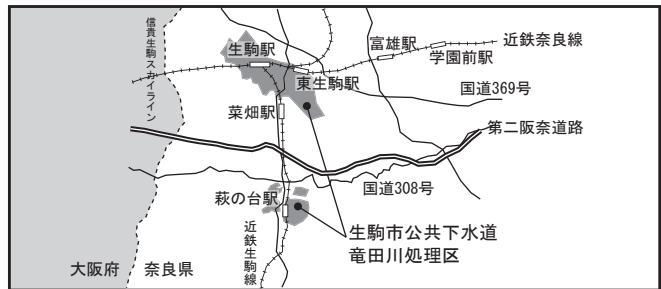
全体計画	
計画面積 (ha)	67.7
計画人口 (人)	720
計画処理能力 (m ³ /日)	409
処理方式	オキシデーションディッチ法

令和5年度末整備状況	
整備面積 (ha)	48.3
供用人口 (人)	573
処理能力 (m ³ /日)	409
処理方式	オキシデーションディッチ法

放流先	清水川
-----	-----

所在地	奈良市月ヶ瀬月ヶ瀬 398-1
-----	-----------------

生駒市	
処理区名	竜田川処理区
処理場名	竜田川浄化センター



R6.3 現在人口（人）	18,396
当初認可年月日	S51. 6. 3
供用開始年月日	S60. 4. 1

全体計画	
計画面積 (ha)	260.7
計画人口 (人)	20,860
計画処理能力 (m ³ /日)	11,520
処理方式	嫌気好気活性汚泥法 ステップ流入式多段嫌気好気法

令和5年度末整備状況	
整備面積 (ha)	239.1
供用人口 (人)	18,396
処理能力 (m ³ /日)	11,520
処理方式	嫌気好気活性汚泥法 ステップ流入式多段嫌気好気法

放流先	竜田川
-----	-----

所在地	生駒市東山町 201-21
-----	---------------